

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1~5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 土木に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	建築科、電気電子科、機械科、化学技術科	なし
共通選抜	26人 (募集定員の 65%)	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜	14人 (募集定員の 35%)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
<合計> 890点		
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
学校情報はこちら		
学校ホームページ	公立高校ガイドブック	
		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
<合計> 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1~5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 建築に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	土木情報科、電気電子科、機械科、化学技術科	なし
共通選抜	26人 (募集定員の 65%)	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜	14人 (募集定員の 35%)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
<合計> 890点		
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
学校情報はこちら		
学校ホームページ		公立高校ガイドブック
		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力�査	300点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
なし	
<合計> 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気電子科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 電気電子に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	土木情報科、建築科、機械科、化学技術科	なし
共通選抜	26人 (募集定員の 65%)	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜	14人 (募集定員の 35%)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
<合計> 890点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
学校ホームページ	公立高校ガイドブック	
		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
<合計> 525点	
II 選抜方法	なし
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1~5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 機械に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	土木情報科、建築科、電気電子科、化学技術科	なし
共通選抜	52人 (募集定員の 65%)	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜	28人 (募集定員の 35%)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
<合計> 890点		
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者(56人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
学校情報はこちら		
学校ホームページ		公立高校ガイドブック
		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
なし	
<合計> 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間を育み、伝統的な技術を継承し、新しい文化の創造を目指す工業技術者の育成と、工業教育を通して地域や社会に貢献できる人材の育成に努めています。また、多様な進路希望をもった生徒の目標達成のために、共通教科の授業では、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。専門科目の授業では、各専門分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、確かな技術を習得できるよう、充実した設備を利用し、学科の特徴に応じた実習等に力を入れています。

○求める生徒像

次の1~5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な理由をもち、自分の目標に向かって意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と社会のルールを守ろうとする意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 将来の夢と高い目標をもち、その達成に向け自分を高めるために継続的に努力する生徒
- 4 化学に関する学習に興味・関心をもち、専門的な知識や技術の習得に積極的に取組む意欲がある生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動や資格取得において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	土木情報科、建築科、電気電子科、機械科	なし
共通選抜	26人 (募集定員の 65%)	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。		
特色選抜	14人 (募集定員の 35%)	
上記、「求める生徒像」の5に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書	390点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を2.0倍にする	
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする	
<合計> 890点		
II 選抜方法		
<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 		
学校情報はこちら		
学校ホームページ		公立高校ガイドブック
		

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書	225点
国語、数学、英語	: 全学年の評定を1.0倍にする
社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする
2 学力検査	300点
国語、数学、英語	: 各教科100点満点
<合計> 525点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	